

おばなざわ

青天の中、
歩くスキーで
気分爽快!



目次

- 2 … 尾花沢雪まつり
～徳良湖WINTER JAM～
- 4 … 今冬の豪雪の記録
- 6 … おばなざわ日記
- 8 … みんなのページ
- 10 … お知らせ
- 12 … 北村山高校「きた★スタ！」



北村山高校生 Presents ★★★★★

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



北村山高校では2月に、進学や就職が決定した3年生から1年生・2年生に向けて、「合格者報告会」が行われました。

vol.51

編集委員の皆さん



左から 田中琉那 矢野安珠 佐藤萌



2月4日、進学先や就職先が決定した3年生が、後輩である私たち1・2年生に向けて自らの経験を伝えてくれる「合格者報告会」が行われました。各学年ごとに、約1時間ほど先輩方の体験談を聞かせていただき、私たちにはとても勉強になりました。

先輩方の中には、これまでの卒業生が受けたことがない企業に応募した先輩もいました。また、残念ながら第1希望の企業には採用されなかったものの、気持ちを切り替えて自分が就職したい企業への合格に向け、もう一度面接練習などを頑張ったという先輩もいました。様々な先輩方から話して頂いた体験談を通して、目標をしっかりと持つことの大切さや、友人と協力して一緒に励まし合って頑張ることの大切さなどを学びました。

先輩方がそれぞれの道に進んでいくのに合わせて、私達も1つ学年が上がります。2年生は、1年も経たないうちに、進学や就職に向けた活動が始まっていくことでしょう。コロナ禍の中、私たちの進学や就職にもさらに影響が出てくるのではないかと不安な気持ちもあります。しかし、先の見えない時代であるからこそ、今私たちに出来ることを大切に、毎日の授業やテスト勉強などにしっかりと取り組んでいきたいです。1年後に、次の後輩たちに自信をもって経験を伝えられるよう頑張っていきます。

市の人口と世帯

	3月1日 現在	前月比
男	7,537人	(-2)
女	7,774人	(-8)
計	15,311人	(-10)
世帯数	5,386戸	(+11)

先月中の動き (届出件数)

出生 ……	4人
死亡 ……	14人
転入 ……	16人
転出 ……	16人
婚姻 ……	2組

表紙

青天の中、“歩くスキー”で気分爽快!

2月28日、「第41回花笠ラングライフ大会」が開催されました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県内在住者のみの参加となりましたが、5歳から85歳まで約100人が徳良湖に集い、思い思いのペースで歩くスキーを楽しみました。

二ツ森から翁山、鳥海山までをぐるりと望むパノラマの中、真っ白に輝く大雪原を軽快に滑る参加者たち。清々しい早春の一日を満喫していました。

(撮影：徳良湖花笠グラウンド周辺)



市内各所でイベントが開催された2日間

2月27日と28日に開催された「尾花沢雪まつり」～徳良湖WINTER JAM～。今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、メイン会場は設置せず規模を縮小して行われました。素晴らしい快晴に恵まれた2日間、徳良湖スノーランドや花笠高原スキー場では雪遊びを楽しむ親子連れなどで賑わいました。また、商店街や道の駅尾花沢、産直館はいつも、徳良湖温泉花笠の湯など各施設でもそれぞれオリジナルのイベントを企画。さらに27日の夜には長根山から「雪中花火」が30分に渡り打ち上げられ、市民を元気づけました。

(写真：徳良湖スノーランドの巨大すべり台で遊ぶ人たち)



尾花沢の冬の夜空にドーンと上がった「雪中花火」

コロナ禍の中、市民みんなが元気になるようにと願いを込めて、27日の夜に「雪中花火」の打ち上げが行われました。午後7時に打ち上げが開始されると、スターメインや10号玉など約1,000発の花火が約30分間に渡り次々と澄んだ夜空を彩りました。

徳良湖スノーランド



スノーモービルの乗車体験。



広大な「はだやら」を掘りまくった「雪原宝探し」。



花笠高原スキー場



バギー体験でスキー場を疾走。



雪玉のあてゲームで大人も子どもも腕試し。



迫力満点！圧雪車の乗車体験。

各集落でも開催“小さな雪まつり”

雪まつり期間中に合わせて、各集落ではイルミネーションの飾りつけが行われ、工夫を凝らした光が花火とともに集落を照らしました。



(矢越地区)

(行沢地区)

(毒沢地区)

(名木沢地区)

(関谷地区)

(丹生2地区)

(丹生3地区)

(西原地区)

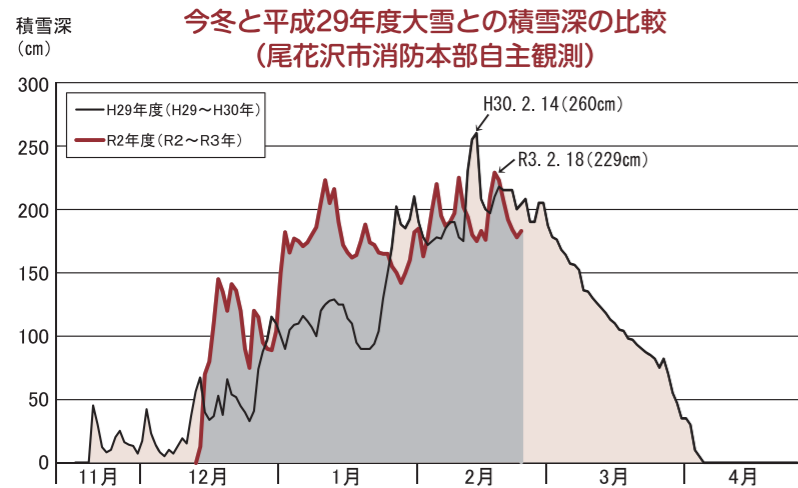


花笠の湯前の道路に灯された雪灯籠。



産直館はいつもには雪のすいかが出現！





市では、気象庁が市消防本部に設置しているアメダスのほかに、各区に独自の観測地点を設けて積雪状況を毎日観測し、データを集積しています。

12月14日の初雪から各地区にどれだけの雪が積もったのか、積雪データをもとにまとめました。

グラフで見る積雪記録



各地区の最大積雪深と累積降雪量(令和3年2月24日時点データより)

尾花沢市消防本部	最大積雪深	累積降雪量
アメダス	207cm (R3. 2. 18)	740cm
自主観測(尾花沢地区)	229cm (R3. 2. 18)	

5地区平均 (消防本部・福原・宮沢・玉野・常盤)	最大積雪深	累積降雪量
	220cm (R3. 2. 18)	983cm

各地区観測地点	最大積雪深	累積降雪量
福原(野黒沢)	228cm (R3. 2. 18)	1,078cm
宮沢(押切)	248cm (R3. 2. 18)	903cm
玉野(鶴巻田)	220cm (R3. 2. 18)	1,035cm
常盤(三日町)	192cm (R3. 1. 11)	1,157cm
花笠高原スキー場	250cm (R3. 2. 9)	898cm

用語解説

- ①積雪深：観測日時点で自然に積もっている雪の深さを計測したもの。気温や風の強さなどによって雪の沈み込みなどがあるため、累積降雪量とは異なる。
- ②累積降雪量：初雪観測日から最終観測日までの降雪量(その日降った雪の量)を合計したもの。

※参考：尾花沢市公式ホームページ「尾花沢市の雪対策情報」<https://www.city.obanazawa.yamagata.jp/1567.html>

余寒もようやく薄れ、ひと雨ごとに暖かさが増す季節となりました。先月、福島県沖を震源地とした大きな地震が夜中に発生した際に、すぐに思い浮かんだのは東日本大震災の光景でした。

10年前の3月11日、かつて経験したことのない大きな地震と津波で、東北は大きな打撃を受けました。本市でも停電や断水被害を受けたものの、幸いにして大きな被害はなかったため、甚大な被害を受けた友好都市の宮城県岩沼市に復旧・復興を支援するために職員を派遣しました。

私事ですが、当時、岩沼市の避難所で「ゆう遊三味会」さんと「おばね蕎麦打ち愛好会」の皆さんとお蕎麦の振る舞いをさせていただきました。避難されている方々から「あったかくて美味しい」「旨いからもう一杯だけいただけますか」と声をかけていただき、一層力が入ったことを覚えています。

先日岩沼市の追悼式に出席し、着実に復興が進んでいることを実感しました。今後とも友好の絆と交流を深め、お互いに支援を続けていきたいと思います。

本市においても、民間企業や団体から災害時における連携強化と支援の輪が広がっています。今月は日産自動車と災害連携協定を締結しました。停電が発生した際には、電気自動車による給電支援を受けることができるため、大変心強く思います。

自然災害が起こったときには、まず個人の初動が重要だと考えますが、発災時の確かな対応・行動に迅速に取り掛かるには、普段の心がけやコミュニケーションが大切であることを実感しております。

皆様もこの節目に、各ご家庭にお配りしている「尾花沢市防災情報ガイド」を今一度ご確認いただき、防災意識を高めていただきたいと思います。

尾花沢市長 菅根茂雄



市長コラム



12月14日の初雪で始まった本格的な「おばねの冬」。一気に降り積もった雪に懸命な除雪作業も追い付かず、市民生活にも大きな影響が出ました。少雪だった前年とは打って変わり、大雪となった今冬の足跡を振り返ります。

2月18日には、除排雪対策費等の増額を国へ求める要望活動を、オンラインで行っています。

また、家の周りが雪で埋まり、自力では除雪が困難なひとり暮らし高齢者を助けようと、「豪雪除雪隊」を結成。市内11軒で除雪ボランティアが行われました。

今回の大雪では、屋根の雪下ろし作業中の転落事故や屋根からの落雪による事故、除雪機による事故等多発しました。

12月14日から降り続いた雪は18日午前8時には市内5地区の平均積雪が136cmに達し、同日午前11時に豪雪対策本部が設置されました。その後雪は降り続き、21日にはアメダス統計以来12月の積雪深最高値となる140cmを記録。さらに年末年始の寒波により1月11日には市内5地区の平均積雪深が210cmに、2月18日には20cmに達し、今シーズン最高値を記録しました。



▲背丈よりも高く積もった雪の中を通学する子どもたち。



▼自力で除雪が困難な高齢者宅の雪をボランティアで除雪。



▼生活道路確保のため、昼夜懸命に行った除雪作業。降雪スピードに追い付かず、車道の幅が狭まり対向車とすれ違えない事態も発生。

▲道幅を確保するため、何度も排雪作業が行われた。(写真は牛房野地区)



▲屋根に積もった大量の雪。各所で屋根の雪下ろし光景が見られたが、痛ましい事故も発生。



▲空き家に積もった屋根の雪が一旦に落ちて道路をふさぎ、通行できない状態に。

今冬の豪雪の記録

今年降った、降った！

Diary 尾花沢中学校2年生 立志式
1/28 決意表明で大人的一步を自覚



立志式は、数え年で15歳を迎える年に大人になる自覚を深めるために行っており、尾中2年生101人が壇上で座右の銘を発表しました。「一期一会 周りをよく見て出会った人を幸せにしたい」、「堅忍不拔 困難なことがあっても何度でも立ち上がり最後までやり遂げたい」など、力強い決意を表明しました。

Diary 地産地消給食をいただきます!!
2/10 雪降り和牛ハンバーグ



子どもたちに本市の特産品を味わってもらおうと、市内の保育園・幼稚園で雪降り和牛のハンバーグが提供されました。よつば保育園では楽しみにしていたハンバーグが登場すると、大きな口でパクリ!子どもたちは「いつもと違う」「肉汁が甘い」と高級和牛の味わいにっこり大満足でした。



Diary 「さくら*ゆきワールド」で雪あそび大会
2/8 さくら保育園園庭にパパたちのつくった雪の遊び場が誕生!

さくら保育園保護者のお父さんたちが、コロナ禍の中、子どもたちに伸び伸びと遊んで欲しいとの思いから、園庭に雪あそびランドをつくってくれました。巨大な雪のすべり台でそり乗りをしたり、宝さがしをしたりして思いっきり体を動かし、雪まみれになって遊びました。みんな最高の笑顔でしたね。



Diary 尾花沢市企業懇談会新春懇談会
2/5 ミッチーチェン氏が講演

テレビやイベントなどで活躍するミッチーチェン氏がインターネットやSNSを活用したPR方法について講演。银山温泉の観光客の9割がInstagramを見て訪れていたことや、有田焼で有名な有田町でのオンライン陶器市の成功例など、近年影響力が増大するオンラインPRの活用のお話をされました。

おばなざわ Diary

Diary 「宮沢地区新春作品展」開催
2/19~21 地区民の手仕事に興味津々!



▲2月4日には伝統行事「だんごさし」を行い、公民館のホールを華やかに飾って作品展の来場者を迎えました。

市内ふれあい作品展の最終会場となる宮沢地区公民館で「新春作品展」が開催され、地区内外から大勢のお客さんが訪れました。一つ一つ丁寧に作った笠福やパッチワーク、絵画や写真などが勢ぞろい。作者と見学者とが情報交換をする場面もあり、手仕事好きな人たちの会話が飛び交っていました。

Diary 尾花沢中学校 アルミ缶回収収益品贈呈式
2/15 長寿園にデジタルカメラを贈呈



尾花沢中生徒会は、生徒から集めたアルミ缶の収益金でデジタルカメラを購入し、長寿園に贈呈しました。収益品の寄贈は毎年行っている活動です。今年は、入所者の元気な姿を撮影して、新型コロナ感染症対策で入所者に会えない家族におたよりを届けて欲しいと生徒たちで相談し、カメラを贈呈しました。



Diary 丹生第2地区おさいとう
2/14 コロナ退散祈願

丹生第2地区公民館裏でおさいとうが行われました。安全祈願とコロナ退散の神事を執り行った後、稲わらで高く組み上げたおさいとうに火をくべました。火はあっという間にわら全体に回り、時々支柱の竹が爆ぜる大きな音に驚く参加者たち。地域住民皆で火を囲み、写真撮影や近況報告に花を咲かせました。

食育レシピ

～郷土料理を味わう～ 第4弾 【つのご揚げ】

菓子類が高価だった時代の自家製おやつ。日持ちがよく、残りご飯を上手に消費するために一役買っていました。分量や形、材料が地域・家庭ごとに違うようです。

- ◆ 材料 5人分 ◆
- 冷やご飯……………200g
 - しょうゆ……………少々
 - うるち粉(または米粉)……………30g
 - 油……………適量

◆ 作り方 ◆

- 冷やご飯を耐熱用の袋に入れ、レンジで温め、ご飯の粒がなくなるまでよくこねる。
 - うるち粉、しょうゆを加え、よく混ぜて耳たぶぐらいの硬さになったら、小さくちぎって小指ぐらいの大きさに細長く成形する。
 - フライパンに1cmぐらいの高さの油を入れ、160～170℃でほんのり色づくまで揚げて、できあがり。
- ☆生地にしょうゆの代わりにみそを入れたり、くるみ、ごま、わかめ、かつお節、チーズ、牛乳などを加えると、いろいろアレンジが楽しめます。



【言い伝え】名前の由来は、牛の小さい角に似ているから、という説があります。尾花沢で子どものおやつとして昭和20～30年代頃までよく食べられていたようです。かみごたえがあり今のおやつがいかにやわらかく、かまずに食べられるかが実感できます。よくかむことで、がん予防・視力低下の予防にも効果があることがわかっています。素朴なお味をぜひご賞味ください。参考：「尾花沢地方の行事食」「食の記憶 あすだす②」

Jump はばたけ 中学生 ジャンプ!

人を惹きつけるように弾きたい♪

Q いつからヴァイオリンを習っていますか?
A 幼稚園の年長さんの時に、ヴァイオリンのコンサートを聴いてビビッときました。すぐに両親にお願いして、コンサートで演奏していた先生の教室で習い始めました。

Q 今は何を練習していますか?
A カノンを練習中です。コロナで教室はお休みなので、カノンをいつか教室の先輩たちと一緒に弾くぞというのがモチベーションになっています。両親と3人で練習していますが、カノンは全員が違うメロディーを弾くので、みんな同時に弾き終わるように合わせるのが難しいです。

Q ヴァイオリンの難しいところは?
A 弦の抑え方と弓の引き方を調整しながら、音をぴたり当てるのが難しいです。

Q 今後の夢や目標は?
A 幼稚園の時に、私が先生の演奏に感銘を受けたように、人を惹きつける曲を弾きたいです。ピアノやギターも好きなので、音楽の道に進みたいと考えています。



尾花沢中学校1年 鈴木 紅緒さん (臈気)

ACCESS My Class アクセス マイクラス

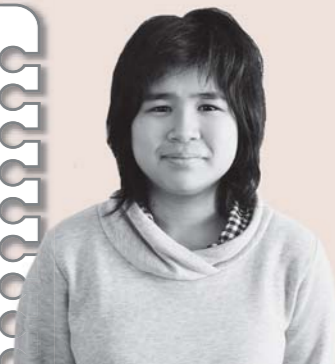
尾花沢小学校 6年2組 29人



「最高の6年2組」

私たちのクラスは、楽しい雰囲気です。皆で協力し合っていて、先生の誕生日にサプライズをしたこともあり。そして、5年生の頃、皆で頑張った長縄練習のときは何度もぶつかったこともあったけど、本番では最高記録を出すことができました。こういう経験があった、今は団結力のある最高に熱いクラスになりました。

そんな私たちも、もうすぐ卒業です。中学校へ行っても私達らしさを忘れずに頑張ります。



尾花沢小学校6年 森 和紗さん (桒町3)

先生からのひとこと

元木 祐介 先生

卒業を間近に控え、改めて、このクラスの温かさを実感しています。コロナがあってもなくてもやるべき事は変わらない。熱く、楽しく、やさしく。最高のクラスでした。

ユウウチの列伝



『米つくり数え唄』つながった! 『米つくり数え唄』の伝承を目指して、豊嶋信一氏(九日町)

市報1月15日号で紹介した「米つくり数え唄」を見た豊嶋さんから「自分も知っていると連絡をいただき、さっそく取材に行ってきました。豊嶋さんによると、この数え唄は庄内地方で唄われていたようです。当時、酒田の大地主本間家へ働きに行っていた豊嶋さんの叔父さんが、里帰りした際に家で唄っていたのを豊嶋さんのお父さんが覚えて唄い、それを豊嶋さんも聞いて記憶していたそうです。市内の仲間同士で農作業をしていた際、休憩時間に豊嶋さんが唄って聞かせたところ、仲間からちゃんと伝承していった方が良いとアドバイスを受け、新聞で取り上げてもらいました。すると、庄内の読者から反響が寄せられ、ついに楽譜にすることも成功。しかし、現在は農業もやめ、人に唄って聞かせることもなくなっていました。

「米つくり数え唄を世の中に広め伝える機会ができた」と喜ぶ豊嶋さん。市報で紹介した8番目の「青刈りハセ掛け乾燥して」の部分は内陸風にアレンジされていたようで、オリジナルは「刈り取りにくい掛けかわかして」とのこと。

思わぬ形でつながった「米つくり数え唄」。豊嶋さんが唄って聞かせてくれた姿に、当時農作業の合間に唄っていた人々の光景が重なるように見えました。

お知らせ

4月15日まで確定申告期間延長します

新型コロナウイルス感染症等の影響で期限内に申告できなかった方は、市役所または村山税務署で確定申告を受け付けています。
 ◎市民税務課【内線121、122】

水道メーターの検針を再開します

上水道地域（二藤袋を除く尾花沢地区、福原地区）では、4月15日から水道メーター検針を再開しますが、積雪により検針を行えない場合があります。
 万が一、冬期間に漏水事故等が発生していた場合、水道料金の負担が高額になるだけでなく、敷地や建物へ悪影響を及ぼす可能性があります。
 お客様には、春の早い段階から水道メーターボックスの除排雪をお願いいたします。
 ◎尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 水道課 ☎(23)2161

献血にご協力お願いします

新型コロナウイルス感染症の影響で、安定的な血液確保が懸念されます。左記の日程で行いますので、ご協力をお願いします。
 当日は尾花沢ライオンズクラブ会員がお世話するとともに、記念品を準備してお待ちしております。
 ■期日／3月25日(木)
 ■受付時間／午前9時30分～午後3時30分
 ■場所／市役所1階保健センター
 ■採血基準／

性別	男性	女性
献血量	400ml	
年齢	満17～69歳	満18～69歳
体重	50kg以上	
所要時間	受付から終了まで30～40分	
年間総献血量	男性1200ml、女性800ml	
年間献血回数	3回以内	2回以内
献血間隔	12週間後の同じ曜日から可	16週間後の同じ曜日から可

■注意事項／
 ・成分献血はありません
 ・65～69歳の方は、60歳に達した

令和3年度家庭ごみ収集カレンダー配布

令和3年度のゴミ収集カレンダーを、3月15日号の市報と一緒に各家庭に配布しています。また、市ホームページにも掲載しています。ゴミ収集カレンダーを紛失した際は、環境整備課にお越しください。
 ◎環境整備課 ☎(22)1112

令和3年度固定資産税 土地・家屋価格等帳簿の縦覧

期間／4月1日(木)～5月31日(月)
 ※土日祝日を除く
 時間／午前8時30分～午後5時15分
 場所／市民税務課内
 縦覧できる方／市内に所在する土地・家屋の固定資産税の納税

令和3年度農地法等各種申請締切日のお知らせ

農地の貸借、売買、転用、農地改良等を行う場合、毎月25日前後に開催される農業委員会総会で審議するため、事前に農業委員会への申請、届出が必要です。
 ■各種申請締切日／
 令和3年
 4月9日(金)、5月10日(月)、6月10日(木)、7月9日(金)、8月10日(火)、9月10日(金)、10月8日(金)、11月10日(水)、12月10日(金)
 令和4年
 1月7日(金)、2月10日(木)、3月10日(木)

※締切を過ぎると、翌月分の受付となりますのでご注意ください。
 ◎農業委員会事務局 ☎(22)1115

30%プレミアム付 第25弾元おばね商品券を販売

■購入までの手順／
 ①専用ハガキ(市報お知らせ版4月1日号に折り込みされます)にて申し込み。
 ※4月10日(土)消印有効
 ②購入券が送られてきます。
 ③4月23日(金)、4月24日(土)に活性化センターにて購入。
 ■販売内容／1セット1万円で、1万3千円分の商品券を購入できます。
 ◎共通券：加盟店全店で利用でき
 る券(千円券5枚)

ありがとう



◎市内小中学校・市民図書館へ
 ●書籍 第50回JXTG電話賞
 作品集「童話の花束」 383冊
 (株大類兄弟商会)

◎専用券：大型店以外の加盟店で利用できる券(千円券8枚)
 ※1世帯3セットまで。
 ■商品券利用期限／8月31日(火)
 ◎商工観光課 商工労政係
 ☎(22)1125
 商店街協同組合 ☎(22)3600
 商工会 ☎(22)0128

商品券

花笠高原施設、 徳良湖周辺施設等で使える 「得とくクーポン券」販売

新型コロナウイルスの影響により大きな打撃を受けた徳良湖周辺施設等の再興を目指すため、「レストラン徳良湖」等で使える1枚千円分の「得とくクーポン券」を500円で販売します。
 ■発売日／
 3月22日(月)午前10時から3,000枚限定販売
 ※3月31日(水)まで市民先行販売。運転免許証等、市に居住していることを確認できるものを提示してください。

■購入枚数／1世帯5枚まで購入可能
 ■利用可能期間／
 3月22日(月)～8月31日(火)
 ■利用可能施設／
 ・レストラン徳良湖
 ・徳良湖温泉「花笠の湯」
 ・徳良湖オートキャンプ場
 ・花笠高原荘 ・御所乃湯 ・ログハウス等
 ■販売場所／徳良湖温泉「花笠の湯」
 ※花笠高原・徳良湖周辺施設復活応援事業を活用しています。
 ◎(株)尾花沢市ふるさと振興公社 ☎(23)3261

商品券

市民限定！ 「寿司・割烹、居酒屋消費応援 プレミアム商品券」販売

市内の寿司・割烹、居酒屋を支援し、地域の経済活動の活性化を図るため、5千円分のプレミアム商品券を2,500円で販売します。
 ■購入方法／尾花沢市に居住していることが確認できるもの(運転免許証、健康保険証等)を提示し、各販売店で購入。

■販売店／
 スナック共和国、喰い処 翠香、居酒屋 だんらん、焼肉居酒屋 とくちゃん、寿司割烹とくら、居酒屋 和み、(有)葉山亭、べにばな、ぼでごん亭、料理店 みやこ、やきとり柳家、養老乃瀧 尾花沢店、利兵衛

■販売内容／
 購入額2,500円で5千円分のプレミアム商品券を販売(1枚千円、5枚で1セット)

■販売数／
 各店舗120セット以内(1回の購入につき1セットまで)

■利用可能店舗／
 購入した店舗でのみ利用可能

■利用期限／
 8月31日(火)
 ※準備ができた店舗から3月22日(月)以降に順次販売します。市HPに各店舗の商品券販売状況を掲載する予定です。

◎商工観光課 観光物産係 ☎(22)1125

商品券

道の駅尾花沢で使える 「とくとくクーポン券」販売

新型コロナウイルスの影響により大きな打撃を受けた「道の駅尾花沢」の再興を目指すため、道の駅尾花沢で使える1枚千円分の「道の駅尾花沢とくとくクーポン券」を500円で販売します。

■発売日／
 3月18日(木)から3,000枚限定
 ※3月31日(水)まで市民先行販売。運転免許証等、市に居住していることを確認できるものを提示してください。
 ■購入枚数／
 おひとり様5枚まで購入可能
 ■利用可能期間／
 3月18日(木)～6月30日(水)
 ■利用可能施設／
 道の駅尾花沢
 ■販売場所／
 道の駅尾花沢レジカウンター
 ※道の駅尾花沢復活応援事業を活用しています。
 ◎道の駅尾花沢 ☎(24)3535